

「アベノミクス」の危険な暴走を許さず 賃上げと安定した雇用拡大で 本格的な景気回復を!



「いかな漁」
(岩屋から撮影)

はぐるま

**日本共産党
川崎重工委員会**

**困ったときはお気軽
にご相談ください**

内容は口外しません

TEL : 341-3235

FAX : 341-3236

メールアドレス
spum69u9@pony.
ocn.ne.jp

**ご意見や投稿など
もお寄せください**

ホームページ [http :
//www.jcp-kawajyu.jp/](http://www.jcp-kawajyu.jp/)

携帯サイト [http :
//www.jcp-kawajyu.jp/i/](http://www.jcp-kawajyu.jp/i/)



安倍政権は、高い支持率と国会での多数を背景に、「アベノミクス」と称する経済政策を突っ走っています。それで日本の経済・社会はよくなるのでしょうか。

「アベノミクス」の危険な 労働法制の「規制緩和」

「アベノミクス」の「3本の矢」
②は、どれも古い自民党政治の使い古したものでばかりです。そこには、国民の所得や働く人の賃金を増やす「矢」は一本もなく、あるのは所得と賃金を奪う「矢」だけです。
なかでも、「成長戦略」の名で進められている労働法制の「規制緩和」は大変危険です。

それは、①正社員の解雇規制の緩和（解雇無効のとき金銭解決できる制度）、②限定型正社員の導入（業務等がなくなれば解雇）、③正社員の「ホワイトカラー・エグゼンプション」（残業代ゼロ）など、雇用ルールをいっそう弱体化させるものです。

③「3本の矢」——「大胆な金融政策」「機動的な財政政策」「民間投資を喚起する成長政策」

こんなことをやれば、雇用不安を広げ、賃下げ圧力を強め、「デフレ不況」を促進させるだけです。

働く人間を大切にすることが 本格的な景気回復の道

多くの大企業が、目先の利益をあげるために、働く人を「使い捨て」にし、果てしないコスト削減を続けてきました。その結果、働く人の所得を減らし、日本経済の長期不況と停滞・衰退をもたらしました。

厚労省も「労働経済白書」（2012年版）で、「労働者の所得の増加が消費の増加を通じて日本経済の活性化につながる」と述べていますように、「デフレ不況」から抜け出す一番の力ぎは、働く人の賃上げです。賃上げは、働く人の権利であり、国民的大義ある要求です。

働く人間を大切にすることが、産業発展の源泉となり、消費と需要を伸ばし、日本経済の基盤をしっかりとさせます。賃上げと安定した雇用を求める国民的大闘争を、みんなでき起こしましょう。

大河

憲法問題が参院選の一大争点に浮上してきました。

安倍首相らは、96条を改定して、改憲の発議要件を各議院の過半数に引き下げ、法律並みにハードルを下げようとしています。それは、時の政権の都合だけで憲法を変えようとする言語道断の暴挙です。

日本国憲法は、侵略戦争の反省を原点到、戦争放棄とともに戦力の不保持・交戦権の否認まで定めた9条をはじめ、基本的人権でも世界に誇れる先駆的な内容をもっています。

改憲派の最大の狙いは、96条の改定を手始めに、憲法9条を変え、国防軍の創設など、日本を戦争する国につくりかえることです。

さらに、基本的人権は永久の権利と定めた97条の全面削除によって、憲法を、権力を縛るものから、国民を縛るものへと根本的に変質させようとしています。

いま必要なことは、憲法を守り、憲法を日本の政治と社会に生かし、世界の平和に貢献する日本をつくることではないでしょうか。

神戸工場でのダイバー死亡災害で書類送検 重大災害を根絶するために

昨年8月、神戸工場で起きた潜水訓練中の死亡災害で、川重と社員2人が、神戸東労働基準監督署から労働安全衛生法違反容疑で神戸地検に書類送検されました(3月)。

重大災害から汲み取るべき教訓を確認し、痛ましい事故を二度と起こさない「安全で安心して働ける職場」を、みなさんとともに実現していきたいと思いません。

「孤立作業」解消の徹底を昨年5月、坂出で起きた死亡災害の根底には、「孤立作業」の問題がありました。神戸の死亡災害も、世界の悪い海中で命綱なしでの訓練だったため、孤立作業に近い状態でした。

各カンパニーは、坂出の死亡災害を受けて、「孤立作業の安全管理基準」の見直しや策定をしています。その中身は、孤立作業を禁止している部門もあります。が、孤立作業の事前届出や巡視点検などの実施で対応

している部門もあります。

全体的に安全管理が強化されていますが、「安全を経営の最優先課題として企業運営を行う」(クレーン倒壊事故の再発防止策)という会社方針に基づき、孤立作業の解消を徹底すべきです。

また、事務所内においても、一人での休日出勤や深夜までの長時間残業も孤立作業といえます。何かあった場合、たいへん危険ですので、これについても解消を図る必要があります。

川崎重工・三井造船の経営統合交渉の行方を注視

4月22日、マスコミ各社は、川重と三井造船が経営統合交渉に向けた協議を始めたと報道しました。統合が実現すれば、業界最大手の三菱重工に次ぐ規模になります。川重の長谷川社長は4月25日、現時点での交渉入りは否定しましたが、「選択肢として排除しない」と今後の展開に含みを持たせました。

日本の造船業界は、中国、韓国企業との競争激化で苦戦を強いられています。川重と三井は統合により、得意な分野での成長、生き残りを図っていこうとする狙いがあると報いられています。

統合によって会社を成長、発展させること自体否定しませんが、労働条件の引き下げや無理な配転、非正規社員の雇い止めなど、労働者と地域経済に犠牲の転嫁をさせないように注視していきます。

防衛省関連における不祥事が続く 背景にあるものは！

陸上自衛隊のヘリコプター開発事業をめぐる官製談合事件で、東京地検特捜部が昨年12月、川重に不正に受注させたとして官製談合防止法違反で、防衛省技

重大災害の根絶のためには、「孤立作業」の解消とともに、一人ひとり人間として大切にすることを根本に、無理のない工程計画、集団での危険予知、正規・非正規社員区別なしの安全教育、安全技術の伝承が大切ではないでしょうか。

術研究本部の2等陸佐を略式起訴しました。川重担当者は起訴猶予になっています。

また、川重が製造した潜水艦のエンジン部品の軸受け部が、当初の契約と異なる弱い材質になっていたことを、海上自衛隊が8年間にわたって見落としたうえに、川重に費用負担を求めずに交換していたことが、会計検査院の調べで明らかになりました。

こうした防衛省とのなれ合い・癒着は、税金の盗みどりの温床になるわけで許されるものではありません。また、会社の社会的信用を大きく失墜させるとともに、企業モラルと技術力の低下も引き起こします。

防衛省とのなれ合い・癒着を生む背景に天下りの問題があります。川重は過去12年間に、幹部自衛官を少なくとも68人の天下りを受け入れています。このような体質は、物づくりに必要な情報提供を促さず、無縁であり一掃すべきではないでしょうか。

《派遣社員・契約社員・パートのみなさんへ》

最近施行された労働法の改正の中から、非正規社員の待遇改善につながりそうなものを紹介します。(詳細は厚労省のホームページを参照してください)

○労働者派遣法の改正

(12年10月1日施行)

①派遣契約の中途解除時への対応

派遣先の都合により労働契約を解除する場合、派遣労働者の新たな就業機会の確保、休業手当等の支払いに関する費用負担等の措置をとることが、派遣先に対して義務化。

②均衡待遇の確保

派遣元会社は、派遣労働者の賃金を決める際、派遣先で同種の業務に従事する労働者の賃金水準を考慮する。教育訓練や福利厚生等についても派遣先の労働者との均衡を考慮する。

派遣先は、派遣元会社に對し、均衡待遇の確保に必要な情報を提供するよう努める。



○労働契約法の改正

①「雇止め法理」の法定化

(12年8月10日施行)
反復更新された有期労働契約において、「客観的に合理的な理由を欠き、社会通念上相当であると認められないとき」は雇止めが認められない。

②不合理な労働条件の禁止

(13年4月1日施行)
有期契約労働者と正社員との間で、期間の定めがあることにより不合理に労働条件(賃金や労働時間)だけでなく、災害補償、服務規律、教育訓練、福利厚生等の一切の待遇が含まれる(を)を相違させることを禁止。

○高齢者雇用安定法の改正

(13年4月1日施行)
企業の規模や業種に関わらず、希望者全員を65歳まで雇用する制度の導入が義務付けられた。
有期契約労働者に関して、反復継続して契約の更新がなされているときには、期間の定めのない雇用とみなされ、「65歳を下回る年齢に達した日以後は契約しない旨の定めは、高齢者雇用安定法第9条違反である」と解される。

読者の広場



部課長による朝の門立ちあいさつ

明石工場だけなのかな。月一回、水曜日に部課長、幹部の皆さんが朝早くから門前に立ち、出勤してくる従業員にあいさつをしてくれる、大変ご苦労さまな取り組みがあります。

5月はそれが、毎週水曜日に強化されます。その目的の中に、明石工場全体の雰囲気大幅に明るく変化させるためとあります。デフレ不況下で製造業は生産が沈滞しています。ただでさえ暗い職場に、こんなことで明るくなるとは誰も思っていないけど、それでもするのが企業なのかな。(明石・スカイツリー)



精機カンパニーは、中国

建設機械市場の停滞の長期化により、12年度の売上は1100億円で、これは09年度と同等の売上規模であるとのこと。

にも関わらず、昨年12月からのオール定時退場を4~6月まで延長して行うとのこと。労働組合の「収入カットとなる。幹部職員も減給すべき」との意見に、会社は「時間外労働は、収入を確保するための手段ではない」と述べました。

残業なしで生活できる給料と実感している人は、一体何人位いるのでしょうか。(西神戸・エルダー)



新ビル建設に、にらみきかす建設反対ののぼり

明石工場の新ビルは、今年1月から着々と建設が進んでいます。その横のマンションの周囲に高層ビル建設反対ののぼりと横断幕が

播磨工場は去年から、設備投資による新工場の建設、大型設備の導入が続いています。

4月になり、訓練生の真新しいオレンジ色のヘルメットも目にはいり、元気のよい挨拶も聞こえてきます。

今後の播磨工場の発展に希望がもてるようにみえますが、新生産本部長の挨拶にもあったように、今後の製品群が大きく変わる転換点となっており、将来にむ

しつかりと建てられ、のぼりは鯉のぼりよりも強く風になびいています。

3月に入り川重側とマンションの境界に高い防音壁が張りめぐらされ、その横にはLED表示の騒音計と振動計が設置されて、夜間も点灯表示されています。近くに寄って足踏みをする

と数値が跳ね上がり、企業も近隣マンションがにらみをきかせると、こんな形でアピールするんですね。(明石のバイク王)

けて不安定な要素もたくさんあります。

資本主義のコスト競争第一の中、新製品の生産にあたって、労働者が長時間、過密労働を強いられることも心配です。播磨工場は労働災害が高水準となっています。野良犬、野良猫が横行し、車上荒らしも発生しています。労働者が安心して働ける工場にしてほしいものです。

(播磨・S)

播磨工場で「車上荒らし」

会社によると3月30日(土)構内駐車場ドアカウインドウを壊して現金盗難の車上荒らしが発生したとのこと。再発防止として従業員への車内に貴重品を置かないお願いに加え、警察による構内巡回をしているとのこと。

工場内で車上荒らしが起きることを

想像していなかったのが大変驚いています。

(播磨・H)



新幹線の裏側

先日、『新幹線全部見せます！』2時間番組を見ました（JR全面協力）。結構知らないことが面白く解説されていました。（見た方も多かつたのではないのでしょうか？）

車内販売のパーサーの服装のこと（上から下まで黒一色）、8分間の奇跡のはやわぎ清掃集団（家庭の主婦を中心に構成）、駅での定位停止が、運転士の目視による（センサーによるものだと思っていた）等々。一日に数百本も安全かつ

日本の物づくり崩壊の日

川重では、海外からの研修生をたくさん受け入れて研修しています。実態は、熊本や広島であった研修生を低賃金雇用した内容かわりません。上司は、「単価が安いから、どんどん仕事をだせ」と言っています。「こんなことをしていたら、日本人の熟練者が居なくな

定刻運行されている新幹線の裏側をみる事ができました。（兵庫・A）

最近のニュースから

橋下暴言に国内外から批判と抗議

日本維新の会の橋下徹共同代表が、「(戦争で)命をかけて走っていく猛者集団をどこかで休息させてあげようと思ったら、慰安婦制度が必要なのは誰だってわかる」(5月13日)などと述べた「慰安婦必要」発言について、国内外から激しい非難の声が上がっています。石原慎太郎共同代表は、「軍と売春はつきもの。歴史の原理のようなもの」などと橋下氏を擁護しました。

橋下、石原両共同代表の発言は、人間と女性の尊厳を否定する発言であり、民主主義社会の根本原理、世界普遍の原理を蹂躪(じゅうりん)するものであり、同党の公党としての存立そのものが厳しく問われます。

橋下氏は、問題発言後のテレビ番組や釈明会見でも「軍と戦争には慰安婦が必要だ」という“論理”を否定せず通しており、弁解の余地はありません。安部首相の歴史認識のズレが国際社会で問題視されている折、さらに橋下氏の女性蔑視発言が国際社会から批判を浴びています。国際感覚から外れたこれらの発言は、日本の政治家の品位を落とすと共に日本の信用を失墜させています。

大阪市民からも、「日本の恥・大阪の恥や」「橋下さん、辞めて」など、日本でも世界でも通用しない歴史観・女性観を振りまいているのは許せないとの怒りの声があがっています。

る」と嘆きの声が聞こえています。ある人が、「イギリスでは熟練者が居なくなり、物づくりが崩壊した」と、言っていました。研修生の方の国や家族が豊かになる協力をする事には、何ら異存はありません。日本の物づくりが崩壊しないようにしながら、研修生の国々との共存共栄を図りたいものです。（神戸・A）



どうにかありませんか？

1号館の扉には「注意！扉の向こう側に人がいます。ゆっくり扉を開けましょう」といったものが貼られています。事故防止のために、とてもよいことと思っっています。

しかし、その扉がなぜあんなにも重いのですか？力の弱い私にとっては重すぎます。また、ビルの空調ですが、通風が強く寒い！仕事をしていたて風邪をひきそうです。等々。

リニューアル工事をするとき、女性の意見も聞いてほしかったです。機械BC製造総合センター食堂の入口は自動扉でいいですよ。今更ですが、1号館の通用口と地下更衣室のあの重い扉だけでも、どうにかなりませんか？（神戸・M）

新入社員の皆さんへ

入社おめでとうございませす。新しい環境のなかで、自分らしさと自分の時間を大切にしながら、激動の時代に、生きがいある新しい人生の一步となることを願っています。

安全パトロール

毎週水曜日は定時退場日になっていますが、4月3日は会社幹部がパトロールするという事で、身辺を整理するよう事前に指示がありました。

退社前にみんなが入念に整理しましたが、不幸なことに、それでも机にレッドカードを貼られた仲間がいました。

安全パトロールは大切なことですが、心の安全も守るために、仕事ももう少しゆとりをもったものにしてほしいものです。（神戸・T）

震災募金 受けつけています

郵便振替
【口座番号】00170-9-140321
【加入者名】日本共産党災害募金係

通信欄に「震災募金」と記してください。
なお、手数料はご負担をお願いします。

